

研究協力をお願い

昭和大学病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

当院における肺癌遺伝子検査の実状調査

1．研究の対象および研究対象期間

2021 年 1 月から 2024 年 12 月までに昭和大学病院呼吸器アレルギー内科で進行期非小細胞肺癌と診断され抗がん剤治療を行った患者さん

2．研究目的・方法

肺がんの治療では、患者さん一人ひとりに合った「個別化医療」が進んでいます。これには、遺伝子変異を狙った薬や免疫療法の薬剤が含まれます。遺伝子変異を確認することが必須となってきました。しかし、一部の患者では遺伝子検査が施行されていないケースが報告されており、その実施率には施設や地域による差があるとされています。本研究では、当院当科で進行期非小細胞肺癌と診断され、抗がん剤治療を行った患者さんを対象に、遺伝子検査の実施状況の調査を行います。これらの検討を通じて、遺伝子検査の実施における問題点を明らかにし、今後の個別化医療をさらに充実させることを目指しています。

3．研究期間

昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから 2026 年 12 月 31 日まで

4．研究に用いる試料・情報の種類

昭和大学病院呼吸器アレルギー内科で、進行期非小細胞肺癌の診断となり、薬物療法を行った患者データから、病理組織型、患者背景（年齢、性別、PS、身長、体重、診断病名、臨床病期、既往歴、合併症、現病歴、診断時検査内容、診断検査結果、治療経過、予後）画像検査（X線検査、CT検査、MRI検査、FDG-PET検査）臨床検査項目（血液、生化学査、尿検査、心電図、呼吸機能検査）

5．外部への試料・情報の提供

該当いたしません。

6．研究組織

研究責任者 昭和大学病院（医学部内科学講座呼吸器アレルギー部門） 眞鍋亮

7．お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属： 昭和大学病院（医学部内科学講座呼吸器アレルギー部門） 氏名：眞鍋亮

住所： 142-8666 東京都品川区旗の台 1-5-8 電話番号： 03-3784-8532